

【報道関係各位】

2015年4月30日
株式会社RJCリサーチ

住みたい街についての調査

住みたい街ランキング(大阪・兵庫編)

<住みたい駅ランキング>

第1位 梅田駅

第2位 芦屋川駅

第3位 西宮北口駅

株式会社 RJC リサーチ(東京都渋谷区、代表取締役:川田 隆太、以下 RJC リサーチ)は、「住みたい街についての調査」(以下、住みたい街調査)を実施しましたので、お知らせ致します。

◆ 住みたい駅ランキング

重視ポイントは「利便性」、「ステータス」

住みたい駅第1位は梅田駅となりました。その理由として「交通の便が良いから」、「おしゃれだから」、「飲食店が充実しているから」の3点が多く挙がりました。大阪のターミナルシティである“大阪キタ”の中心エリアとして、鉄道交通網が非常に発達し、京都、兵庫、大阪市内のアクセスが良いことから、ハイクラスホテルが多く、ビジネスマンご用達の都市です。また、無数のショッピングモールが集まるショッピング・シティとしても人気です。

2位から4位には兵庫県内の駅がランクインしました。芦屋川駅、西宮北口駅、三宮駅ともに「交通の便がいいから」という点が住みたい理由として共通で挙げられました。また、やはり神戸という土地柄か、芦屋川駅では「高級感があるから」、西宮北口と三宮駅では「おしゃれだから」「商業施設が充実しているから」の2点が住みたい理由となっています。

5位にランクインした天王寺駅の住みたい理由としては「交通の便がいいから」、「商業施設が充実しているから」、「閑静な街だから」の3点が挙げられました。日本一の高さを誇るビル「あべのハルカス」の他にも多数の商業施設があり、交通アクセスが良い一方で、閑静な街という点が住みやすさに繋がったと考えられます。

今回のアンケートに回答した400名のうち、369名が次の引越先としてまた関西圏を選ぶと回答しました。関西圏に住んでいる人は“地元愛”が強いのかもかもしれません。

2015年1月に行った「住みたい街調査」の首都圏版でも、重視するポイントは「交通の便が良いから」「商業施設が充実しているから」という利便性、「おしゃれだから」「高級感があるから」というステータス面であったことから、何を重視して住みたい街を選ぶのかは、関東と関西では大きく変わることはないという結果となりました。



梅田周辺の夜景



芦屋川近くの街灯

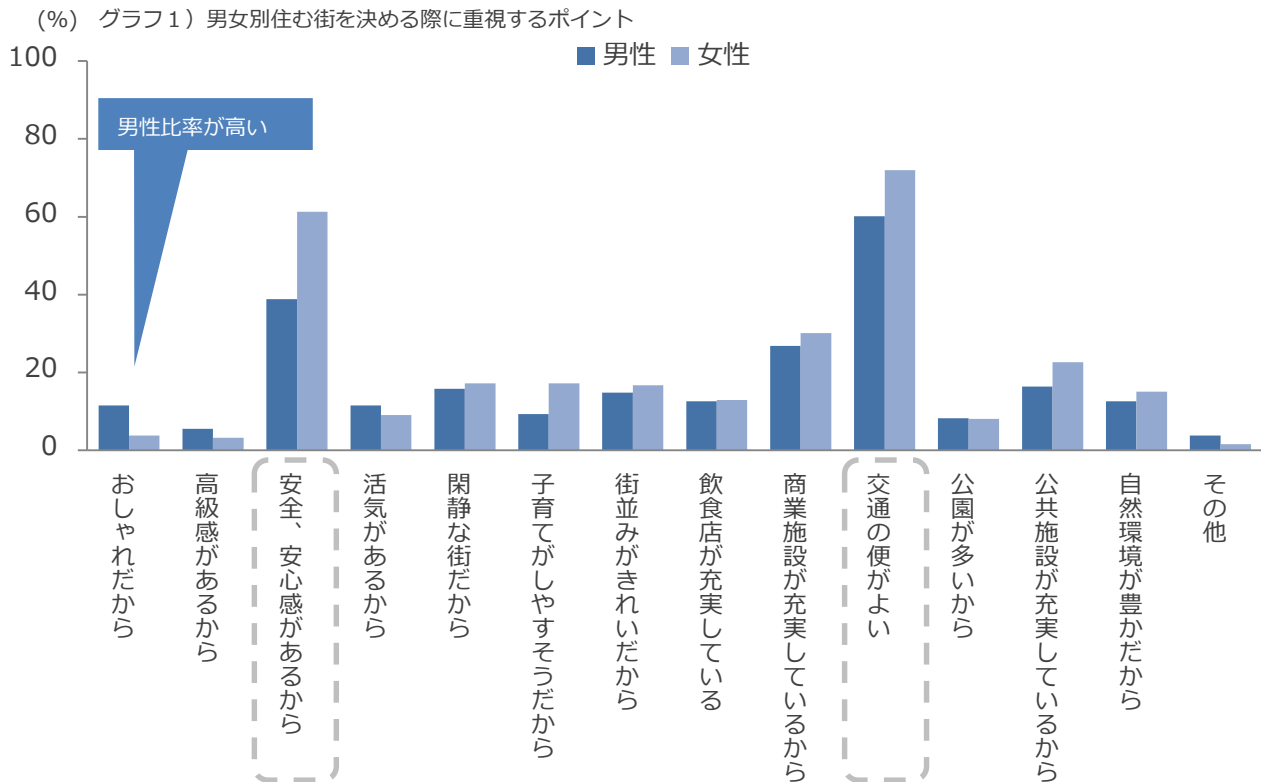
表1) 住みたい駅ランキング

順位	駅名	住みたい理由
1	梅田駅	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が良いから ・おしゃれだから ・飲食店が充実しているから
2	芦屋川駅	<ul style="list-style-type: none"> ・高級感があるから ・安心感があるから ・交通の便が良いから
3	西宮北口駅	<ul style="list-style-type: none"> ・おしゃれだから ・交通の便が良いから ・商業施設が充実しているから
4	三宮駅	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が良いから ・おしゃれだから ・商業施設が充実しているから
5	天王寺駅	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が良いから ・商業施設が充実しているから ・閑静な街だから
6	姫路駅	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設が充実しているから ・飲食店が充実している ・交通の便がよい
7	なんば駅	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店が充実している ・商業施設が充実しているから ・交通の便がよい
8	池田駅	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便がよい ・閑静な街だから
8	神戸駅	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が良い ・商業施設が充実しているから

◆ 住む街を決める際に重視する事

住む街を決める際に重視するポイントは、「安全、安心がある」、「交通の便がよい」

住む街を決める際に重視するポイントは、「安全、安心感がある」、「交通の便がよい」、という結果が出ました。住みたい駅を選んだ理由としてはおしゃれ感や充実した商業施設が多く挙げられましたが、実際に住む街は毎日の生活を考え、安心感や利便性を重視する傾向があるようです。また、男性の方が、女性よりも、住む街を決める際に「おしゃれ」を重視しているという意外な結果も出ました。



◆ 不動産情報サイト利用状況

不動産サイトについて、「知っているもの」と「利用したことがあるもの」に分けて尋ねた結果、「知っている・利用したことがある」の両方でSUUMO (スーモ)が1位となりました。2位はHOME'S、3位はエイブルでした。1月に実施した首都圏版では1位2位は今回と変わらず、3位は「アットホーム」でした。SUUMO、HOME'Sについては積極的にテレビCMを放送していることもあり、関東、関西問わずに多くの人に利用されていると考えられます。

表2) 不動産サイト利用状況ランキング

(%)

順位	サイト名	知っている	利用したことがある
1	SUUMO (スーモ)	77.5	16.8
2	HOME'S	68.3	11.4
3	エイブル	65.9	12.2
4	いい部屋ネット	59.9	6.0
5	CHINTAI	58.5	8.1

【調査概要】

- 調査方法: インターネット調査
- 調査地域: 関西圏(大阪府、兵庫県)
- 調査対象者: インターネット調査登録モニターのうち 20～59 歳の男女
- サンプル構成: 男性 200 名、女性 200 名
- 調査期間: 2015 年 3 月 20 日(金)～3 月 25 日(水)
- 調査実施機関: 株式会社 RJC リサーチ
- 調査内容: <調査項目>
1. 居留意向
 2. 関西圏の住みたい街
 3. 住みたい街の魅力
 4. 住む街の決定要因
 5. 住みたい物件形態
 6. 不動産の探し方
 7. 不動産情報サイト利用状況
- <調査項目(回答者属性)>
- F1. 性別
 - F2. 年齢
 - F3. 未既婚
 - F4. 子供有無
 - F5. 職業
 - F6. 世帯年収
 - F7. 居住地域

【株式会社 RJC リサーチ概要】

1967 年の創業以来、日本のマーケティング・リサーチ、世論調査の発展と共に歩んできたリサーチ・コンサルティングの専門機関です。官公庁、総合研究所、広告代理店など幅広いクライアントを有し、50 年近くの信頼と実績に裏付けられた最適な調査企画設計、確実な調査実施、鋭いデータ分析を提供しております。

【本件に関するお問い合わせ先】

会社名: 株式会社 RJC リサーチ
担当者名: 上野 (調査企画部)
TEL: 03-5488-6265
Email: ueno@rjc.co.jp

以上